

ロイドの要心無用 (1923)

SAFETY LAST!

メディア 映画
ジャンル コメディ アクション
製作国 アメリカ
色彩 B&W
時間 60分
初公開日 1923/12
公開情報 劇場公開
リバイバル 1976/12 [東宝東和]

【キャッチコピー】

愛と勇気を賭けた決死のビル・クライミング！手に汗握るロイド最高傑作！

【解説】

周囲の期待を一身に集め、田舎から都会に出て来た青年がいた。残してきた恋人には主任を任せ、あれ……なんて手紙を出すのが、実のところ、ただのデパートの売り子。それも度重なるドジで、首さえも危ない状態だった。そこへ彼女がやってきて、なんとかとりつくろうとしてますますドツボにはまり、ついに解雇通告を受け取ってしまう。だが、壁のぼりが得意な友人をビルに登らせる販促キャンペーンに借り出すことで、何とか汚名返上を果たそうと画策。しかし宿敵の警官に友人は追われ、ついに彼自身がビルに挑むことに……。そこで有名な、大時計の針に宙づりをはじめとするスリル満点、ギャグ満載の矢継ぎ早のアクションが展開されることになる。まぎれもなくサイレント期を代表するコメディアン、ロイドの体を張った一大傑作。

【クレジット】

監督	サム・テイラー	Sam Taylor
	フレッド・ニューメイヤー	Fred Newmeyer
原作	ハル・ローチ	Hal Roach
	サム・テイラー	Sam Taylor
	ティム・フェーラン	Tim Whelan
出演	ハロルド・ロイド	Harold Lloyd
	ミルドレッド・デイヴィス	Mildred Davis
	ビル・ストローザー	
	ノア・ヤング	Noah Young
	W・B・クラーク	